

カーボディマスター科、 自動車整備・トータルマスター科			2026年度 授業計画		
時 期	3年後期	単 元	実 習	教科名	樹脂
科 目	車枠及び車体・電子制御装置の整備作業	教科書等 持参品	エアブラシ 防毒マスク		発行日 2026年3月31日
総時限	26				教科 担当
総時間	41.6				上谷 晃一 濱村 和樹
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当					
・車体整備士として板金・塗装全般の実務経験がある教員により自動車板金、塗装全般の作業・作動について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
・プラスチック素材の性質や修正方法を理解する。 ・プラスチックの素材の見分けができる。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）					
・プラスチック素材の素地調整が理解できる ・P Pバンパーとウレタンバンパーの見分け方 ・素地調整を理解する ・バンパー、パテ成形を理解する ・上塗り作業手順を理解する ・バンパーの磨き方を理解する					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・実習授業時に行なう作業が正しく出来るか、技量と取り組み姿勢を 100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習					
・過去2年間で学んだ自動車整備の基礎知識全般を復習しておくこと					
6. 学修時間と単位					
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。					

カーボディマスター科、
自動車整備・トータルマスター科

2026年度 授業計画

時 期	3年後期	単元	実習	教科名	樹脂		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	・バンパー素材の種類				・各種バンパー		
2	加熱による凹みの修正方法				・加熱用ドライヤー		
3	〃						
4	〃						
5	・素地の調整				・ シングルサンダー		
6	・補修部の成形						
7	〃						
8	・ペーパー掛け						
9	・毛羽たち取り（ドライヤーの使い方）				・加熱用ドライヤー		
10	・補修部へのパテ付け				・バンパー用パテ、硬化剤		
11	〃						
12	・表面研磨						
13	〃						
14	・電熱ピンによる亀裂の修理方法				・電熱ピン		
15	〃				・電熱コテ		
16	・フェザエッジ作り				・Wアクション・サンダー		
17	〃				・サンダー用ペーパー		
18	〃						
19	〃						
20	・パテ成形				・ハンドファイル		
21	〃				・各種ペーパー		
22	・プライマー・サーフェサー				・シリコンオフ		
23	・旧塗膜の足付け						
24	・塗装・乾燥						
25	・磨き、ゴミ・ブツ除去						
26	〃						

※ 期末試験は授業時間に含まない